



まだ誰も知らない安心を、ともに。

〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿 1-28-1

www.aioinissaydowa.co.jp

## 産学連携:上智大学との連携講座を今年度も開講!

～パラスポーツ関連科目に加え、保険領域でのデータサイエンティスト育成講座も新たに開講～

2023年4月25日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（代表取締役社長：新納 啓介）は、上智大学において、連携講座「パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会」を春学期（4月11日）より開講しました。また、今年度より新設された上智大学大学院の修士課程応用データサイエンス学位プログラムでは、「データビジネス実践5（保険）」を6月より開講します。

### 1. 背景

行動指針の一つに「地域密着」を掲げる当社は、学生教育を通じて社会・地域の課題解決に取り組んでいます。学校法人上智学院とは2018年9月に包括連携協定を締結し、傘下の上智大学において、当社の特色である障がい者スポーツの支援を通じた共生社会の実現に関する連携講座を開講するなど、人財育成に共同で取り組んでいます。

今年度も上智大学において、学生の登録倍率が約8倍の人気講座である「パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会」を6年連続で開講するとともに、需要が高まるデータサイエンティストの人財育成に向け、上智大学大学院に新設された修士課程応用データサイエンス学位プログラムにおいて、当社社員によるデータサイエンティスト育成講座を開講することとしました。

### 2. 講座概要

(1) 講座名：パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会

テーマ	・パラアスリートとパラスポーツの現状を学ぶことにより、共生社会実現に向けて何が必要かを考え、レガシー創造の契機とする
開講期	・2023年度春学期（1・2クォーター／全学部共通）／2単位／定員170名
講義日	・毎週火曜日 4限（15:25～17:05） 全14回
担当教員	・島 健（上智大学基盤教育センター身体知領域長） ・倉田 秀道（当社広報部推進役／上智大学客員教授）
授業概要	・スポーツの「みる」「ささえる」という視点を中心に、あらゆるアプローチにより障がい者スポーツと共生社会について考える場とします。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のビジョンの中で示された3つの基本コンセプト（「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」）が、パラリンピック競技大会にどう関連したのか、障がい者スポーツの現状も交えながら説明します。
ゲスト講師(予定)	・日本パラスポーツ協会 常務理事 藤原正樹 ・日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター アスリートリハビリテーション 鈴木章 ・当社所属パラアスリート 松元卓己（デフサッカー日本代表） ・当社広報部 青木智美（競泳元日本代表）

(2) 講座名：データビジネス実践5（保険）

テーマ	・保険業界におけるデータサイエンス事例について学ぶ
開講期	・2023年度春学期（2クォーター／大学院）／1単位
講義日	・毎週金曜日 5限（17:20～19:00） 全7回
担当教員	・石井 幸治（当社デジタルビジネスデザイン部 データソリューショングループ 担当課長／上智大学非常勤講師）
授業概要	・2020年5月の保険業法改正により、損害保険会社は他業態の企業等との協業・ 共創や社内外のデータ・デジタル技術活用を推進し、データサイエンスの活用の 場を広げています。 ・本講座では、損害保険業界におけるデータサイエンスの事例を紹介するとともに、 演習等を交えながらデータ分析技術を学びます。

3. 授業計画（シラバス）

(1) パラアスリートと考える障がい者スポーツと共生社会

日程	授業テーマ	担当教員
第1回 4/11	ガイダンス（連携講座開講の趣旨、講義のすすめ方等）	島、倉田
第2回 4/18	パラリンピックの基礎知識（1）	倉田、藤原
第3回 4/25	パラリンピックの基礎知識（2）	倉田
第4回 5/2	競技の現場視点から考える ～パラリンピック編～	倉田
第5回 5/9	アスリートの視点から考える ～パラスポーツ編～	倉田、松元
第6回 5/16	競技の現場視点から考える ～オリンピック編～	倉田
第7回 5/23	アスリートの視点から考える ～オリンピック編～	倉田、青木
第8回 6/6	スポーツ科学の視点から考える	鈴木
第9回 6/13	競技関連団体の視点から考える ～中央と地域～	倉田
第10回 6/20	スポーツマネジメントの視点から考える ～オリパラ共通～	倉田
第11回 6/27	SDGsの視点から考える ～地域、企業等の動向～	倉田
第12回 7/4	個人調査発表 「自分なりの提言」（ワークショップ）	島、倉田
第13回 7/11	個人調査発表 「自分なりの提言」（代表者発表）	島、倉田
第14回 7/18	最終講義（まとめ／レポート課題提示） 講話：当社代表取締役社長 新納 啓介	島、倉田

(2) 講座名：データビジネス実践5（保険）

日程	授業テーマ	担当教員
第1回 6/2	保険会社におけるデータサイエンスについて	石井
第2回 6/9	モビリティの最新技術動向について	
第3回 6/16	保険領域の最新技術動向について	
第4回 6/23	自動車走行データを使ったデータ分析を実践する（個人ワーク）	
第5回 6/30	自動車走行データを使ったデータ分析を実践する（グループワーク）	
第6回 7/14	データに基づいた安心安全なまちづくりを考える（個人ワーク）	
第7回 7/21	データに基づいた安心安全なまちづくりを考える（グループワーク）	

#### 4. 今後の展望

当社は、今後もアスリートのスポーツ活動を応援するとともに、スポーツを通じた共生社会の実現を目指します。また、産学連携を通じてデータサイエンスの活用領域を広げることで、社会との共通価値創造に取り組んでいきます。

以上

当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントでサステナブルな社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。



あいおいニッセイ同和損保は、「CSV×DXを通じて、お客さま・地域・社会の未来を支えつづける」ことを目指しています。最先端・独自の技術やデジタル・データの活用、特色あるパートナーとの協業により、お客さま・地域・社会が真に求める新たな価値を提供していきます。また、国内外のあらゆる事業を通じて、お客さま・地域・社会とともに社会・地域課題の解決にグローバルに取り組みます。

